



## プレアクト情報

## PRE-ACT INFO

### ■シナリオ基本情報

- ▼作者  
あるばがど (twitter : @Alba\_gard)
- ▼イラスト  
浅葱 (twitter : @irononawo)
- ▼プレイヤー人数  
1～2人
- ▼想定プレイ時間  
2時間
- ▼シナリオタグ  
レイ、メモリ、ケルビム

### ●シナリオレギュレーション

本シナリオの想定レギュレーションを以下に記載する。ただし、使用するデータの変更やRLが調整を行った場合、改めてレギュレーションを提示すること。

- ▼使用経験点  
0～100点
- ▼達成値制限  
制限なし。  
ゲストデータの最大達成値は21である。
- ▼RLが使用するルールブック  
[TNX]

### ■アクトトレーラー

キャスト作成の前に、以下のアクトトレーラーを読み上げること。

かつてN○V A中でおそれられた最凶コンビ、レイとメモリ。最悪の出会いからはじまって、苦楽をともにすること早10年。  
打ち立てた武勇伝は数知れず。いまやふたりは最高の相棒。互いのことはぜんぶわかっている……そう思っていた。

——オレ、今度結婚するんだ。  
その一言が最凶コンビの絆を危機におとしめる。ウェディングベールの奥からただよう死の匂い。はたして女の友情は、この試練を乗り越えることができるのか。

トーキー-N○V A THE ACCELERATION  
『暴走課長ウェディング』

さあ、運命の恋をぶちこわせ！

TND時代からの人気公式ゲストコンビ、レイ&メモリ。本シナリオはこの二人の関係性にスポットをあてたものとなっている。

(掲載日：2016.7.29)

### ●ULシナリオ

本シナリオは「UL(超軽量)シナリオ」だ。ULシナリオについての詳細は以下のサイトを参照のこと。  
[http://dapplex.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL\\_NOVA.html](http://dapplex.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL_NOVA.html)

## ■キャスト作成

プレアクトシート（アクトトレーラー、ハンドアウトなど）を参考にキャストを作成すること。

## ●クイックスタート

本シナリオでは、以下のサンプルキャストを使用することを推奨する。

『①イヌ』：正義の猟犬（『TNX』P84）

『②カゼ』：災厄のカゼ（『TNX』P92）

## ●コンストラクション

コンストラクションで作成する場合、以下の推奨スタイルで取得することを推奨する。

『①イヌ』：イヌ／ケルビム

『②カゼ』：指定なし／レイの友人

## ●プレイヤー人数が1人の場合

プレイヤーが1人の場合は『②カゼ』をぬくこと。

その場合、メモリを神業のみをもつゲストとして扱い、キャストの任意のタイミングで神業を使用するものとする。

## ●必要な神業

ゲストが使用する即死系神業だけでキャストが死亡することを防ぐため、キャスト全員で1個以上の防御系神業が必要だ。

## ●主に使用する技能

本シナリオの情報収集で主に使用する技能は〈社会：警察〉などである。

## ●特記事項

本シナリオは『TNX』掲載の公式ゲスト、レイとメモリをあつかったファンシナリオである。

しかしプレイヤーのもっている公式ゲストのイメージと、シナリオ中のゲストの演出とのあいだに齟齬がでる可能性もある。プレイヤーはそのことを承知したうえで、アクトに参加すること。

## ●N◎VAクルード

基本ルールに準じたルール処理と、N◎VAクルード（『CHM』P16）に準じたルール処理が併記されているので、状況に応じてどちらかのルールを選び、その指示に従うこと。

## ■キャスト間コネクション

キャスト間のコネは以下のとおりに取得する。

『①イヌ』 → 『②カゼ』 → 『①イヌ』

# アクトハンドアウト

各キャストには右記の設定が推奨・あるいは追加される。  
キャスト作成時によくプレイヤーと相談すること。

各キャストには、以下の設定が推奨・追加される。

『①イヌ』：ケルビムの捜査官

『②カゼ』：レイの友人（推奨スタイルは必須ではない）

### ①推奨スタイル：イヌ

SCENARIO HANDOUT

コネ：“黄金の記憶”メモリ

推奨スタート：感情

ケルビム日本支部長メモリは動揺していた。ブラックハウンド機動捜査課課長であるレイが結婚する……そのしらせはメモリに大きな衝撃をもたらしたらしい。そして、とんでもないことを言い出したのだ。この結婚の裏を徹底的に洗う——それが今回のケルビムの任務。公私混同をさとす勇気は、キミにはなかった。

【PS：メモリの期待にこたえる】

### ②推奨スタイル：カゼ

SCENARIO HANDOUT

コネ：“暴走課長”レイ

推奨スタート：感情

キミはレイの友人だ。ある日、突然訪ねてきたレイは、一通の封筒をキミに差し出した。中に入っていたのは、結婚式の招待状。「オレ、今度結婚するんだ」照れくさそうにはにかむレイ。あの“暴走課長”が結婚……？ しかしいつたい誰が彼女をめとるというのだろう。不吉な予感が胸をよぎった。

【PS：レイの婚約者を調査する】

# RL用テキスト

TXT 4 RULER

## ■ストーリー

身分をかえながら、世界各地のメガプレックスを転々とするハイランダー“青ひげ”。彼は結婚するたびに、妻を殺害するシリアルキラーだ。被害者はいずれもサイバー化していない古風な女性。“青ひげ”は結婚と殺害をくりかえし、8人もの夫人が犠牲となった。しかし、現地警察は決定的な証拠をつかむことができずにいた。

NOVAにやってきた“青ひげ”はエドワードと名乗り、新たな獲物に目をつける。それがいまだウェットを貫くブラックハウンド機動捜査課の“暴走課長”レイだった。しかし、レイは彼が“青ひげ”であることに気づいていた。レイは“青ひげ”の求愛を逆手にとり、自分がおとりとなることで、彼を現行犯逮捕しようとする。

“青ひげ”とレイの交際は順調に進み、ついに結婚にまでたどりつく。しかしケルビム日本支部支部長であるメモリ、そして『②カゼ』はレイの結婚相手に疑問をもち、エドワードの正体を探りはじめる。

キャスト達は“青ひげ”エドワードの殺人の証拠を確保する。キャスト達が結婚式に乗り込み、“青ひげ”エドワードを倒したならアクトは終了となる。

## ■クライマックスの条件

「●イベント1：女の友情」の後、クライマックスになる。

# オープニングフェイズ

OPENING PHASE

## ●オープニング1：最凶コンビの亀裂

ルーラーシーン

登場：不可

### ◆解説

元最凶コンビ、レイとメモリの日常をえがくルーラーシーン。しかし、レイが結婚式の招待状をさしたことで、当たり前日常は終わりを告げる。

### ◆描写

ウエンスデイマーケットにある平凡なファミレス。その一角にふたりの女性の姿があった。

おいしそうにチョコパフェをほおぼるブラックハウンド機動捜査課の“暴走課長”レイ。

そのむかいでジェラートをつつきながら、なにごとかお小言を言っているのは、ケルビム日本支部支部長の“黄金の記憶”メモリ。

かつて最凶コンビとして、NOVA中でおそれられたふたりの猟犬。しかし非番の彼女達は、どこにでもいる仲のよい友人同士に見えた。

### ▼セリフ：レイ

「あ、そうそう。忘れるとこだった。これをおまえに渡さなきゃいけないんだって」

### ▼セリフ：メモリ

「なんですか、いまだき紙の手紙なんてめですわね。電脳化をしるあまりとうとうポケットロンも使えなくなつたのかしら」

「それで今度はいったいどんな厄介ことなんですか？」

## ◆結末

「招待状。結婚式の」

レイは照れくさそうに、ほっぺたをかく。

「オレ、今度結婚するんだ」

メモリの手から、スプーンがすべり落ちた。

シーン終了。

## ●オープニング2：招待状

シーンプレイヤー：『②カゼ』

登場：不可

### ◆解説

『②カゼ』のオープニング。『②カゼ』のもとに、レイが会いに来るシーン。レイは結婚式の招待状を差し出し、出席するよう求める。

### ◆描写

ある夜のストリート。キミが買い物袋を手にヤオヨロズを出ると、後ろから一台のバイクが追いかけてきた。すぐ隣で止まる。

ライダーは長い黒髪をなびかせながら、キミへと振り返った。

### ▼セリフ：レイ

「よ、『②カゼ』。元気してたか」

「こっちはなんとかやってる。課長になったのはいいけど、あの書類の山だけはかんべんしてほしいよ。気楽にストリートを走ってたあの頃がなつかしいぜ」

「おっと、世間話してる場合じゃなかった。今日はこいつを渡しにきたんだ」

(※『②カゼ』におしゃれな封筒を差し出す)

「実は今度結婚するんだけどさ、おまえにも式に出てほしいんだ。あと披露宴のスピーチも頼んでいいか。メモリに頼むつもりだったんだけど、なんかフリーズしちゃって話、聞いてくれないんだよ」

「いやー、こういう格式ばった式なんてオレらしくないとは思うんだけど、旦那がうるさくて。まあ、うまいメシだすから勘弁してくれよ」

「じゃ、よろしく頼むぜ！」

### ◆結末

レイは手を振ると、またストリートの向こうに去って行った。

シーンを終了する。

## ●オープニング3：メモリの動揺

シーンプレイヤー：『①イヌ』

登場：不可

### ◆解説

『①イヌ』のオープニング。メモリからレイの結婚の裏側を探るよう頼まれるシーン。

### ◆描写

ケルビム日本支部は、異様な雰囲気包まれていた。いつもなら誰よりも熱心に仕事にはげんでいるはずのメモリが、呆然と虚空を見つめている。

……だいじょうぶだろうか？

### ▼セリフ：メモリ

「あの野蛮人が結婚……うそ、こんなのうそですわ……」

「だって、あの子ははずばらでがさつでいまだき電脳化もしてなくて、家事だってなんにもできないんですよ！」

「そのレイが、わたしになにも言わずに男性と付き合っていた？ それで突然結婚ですって？ そんなの絶対ありえませんわ！」

「……そうです。あの子、なにか騙されているに決まっていますわ。レイに殿方を見る目があるなんてとても思えません。結婚詐欺とか変態趣味とかマザコンとか。そうでなければ、なにか弱味をにぎられているのかも」「とにかくこの結婚はなにかおかしい。事件性があります。わたしのイヌとしての動がそう言っています！」「救世主はおっしゃいました。『みずから奈落に身を投げようとするものを、見捨ててはならない』と。『①イヌ』、この結婚の裏側を、徹底的に洗ってください！」

### ◆結末

『①イヌ』が調査を引き受けたなら、調査費用として1ゴールド(5報酬点)を手渡す。シーンを終了する。



### 「暴走課長」レイ

エキストラ

#### ▼設定

#### 「オレ、今度結婚するんだ」

ブラックハウンド機動捜査課長。今回は誰もが予想しなかった結婚話が持ち上がる。

少女時代は湾岸道路の走り屋“ハイウェイ・スター”として知られていた。義父の死をきっかけにブラックハウンドに入隊してからは“暴走警官”“最凶コンビの凶のほう”などのハンドルで呼ばれ、今日に到るまで犯罪者どもを震えあがらせている。

いまだき珍しいウエットであったことから、古風な女性を好む“青いげ”の標的となった。好物はビールと甘いもの。詳細は「TNX」P68参照。



### 「黄金の記憶」メモリ

エキストラ

#### ▼設定

#### 「この結婚の裏側を、徹底的に洗ってください！」

国際警察ケルビム日本支部の支部長。本来の所属はブラックハウンドで、長らくレイとチームを組んでいた。敬虔な真教徒であり、きまじめな性格。そのためか猪突猛進なレイの女房役が板につき、“最凶コンビの最のほう”なる不本意な異名で呼ばれるようになってしまった。

キャストが1人の場合、神業のみをもつゲストとしてあつかう。スタイルなどの詳細は「TNX」P68参照。

# リサーチフェイズ

## RESEARCH PHASE

このシナリオではキャスト同士が合流するためのイベントが用意されていない。

リサーチフェイズでは情報収集とともに情報交換をすすめ、クライマックスフェイズまでにチームを組むことを推奨する。

### ●イベント1：女の友情

条件：【殺人の証拠】の情報をすべて入手した  
シンプレイヤー：【①イヌ】

#### ◆解説

【①イヌ】がこれまでの経過をメモリに報告し、「青ひげ」逮捕の段取りを相談するシーン(※1)。

#### ◆描写

レイの婚約者、エドワードは凶悪な殺人犯だ——キミの報告を聞くと、メモリは深々とうなずいた。

#### ▼セリフ：メモリ

「いゝゝゝゝゝゝゝ、やっぱりですわ。あんな野蛮人をひきとるお人好しなんてははずりませんもの！」  
「まったく困った相棒ですわ。色恋にうつつをぬかしたあげく、こんなロクでもない男にだまされるなんて(※2)。ほんと、わたしが助けてあげなくちゃ、なんにもできないんですから！」

「せっかく招待状をいただいたのですから、結婚式会場に乗り込んでやりましょう。レイの目の前で、あの男の正体を暴くんです」

「女の友情に涙を流して感謝する、あの子の顔が目に見えれば……！」

#### ◆結末

キャスト達が「青ひげ」逮捕の準備にとりかかったところで、シーンを終了する。

【クロス・ザ・ライン】掲載の追加ルールを採用している場合、登場したキャスト全員に【SPS：「青ひげ」を逮捕する(5経験点)】を与える。

## ■情報項目

リサーチフェイズ開始時に調べることが出来る情報項目は以下のとおり。

全員共通：【レイの結婚】【レイの婚約者】

なお情報項目名の頭にある記号は、N◎VAクルードにおいて、その情報を「能力判定」で調べる場合に使用するスートを表している。

各情報の数字は通常の判定での目標値、()内の文字はN◎VAクルードでの目標となる結果序列だ。

(成：通常の成功／劇：劇的な成功／A：決定的成功)

### ♥レイの結婚

〈社会：警察〉〈コネ：レイ〉

8(成) あちこちに招待状を出している。どうやら本気らしい。

10(成) 婚約者はエドワードという資産家。三ヶ月の交際期間を経て、ゴールインした。

12(成) 結婚式はエドワード邸にある礼拝堂で行われる。結婚式のアドレスを入手する。このアドレスは結婚式当日しか使用できない。

### ◆レイの婚約者

〈社会：企業、メディア、社交界〉

8(成) 名前はエドワード。35歳のヴィルヌーヴ系男性。最近N◎VAにやってきた資産家で、社交界でも注目的になっている。

10(成) 災厄前の文化を愛でる懐古趣味がある。ホワイトエリアに中世ヨーロッパ風の城館を建て、住まいとしている。古風で貞淑な女性が好きだという。

12(成) N◎VAに来るまでの前歴は謎につつまれている(【エドワードの前歴】)。

### ♠エドワードの前歴

〈社会：警察、メディア〉

8(成) もともとは天上の生まれだが、軌道を放逐された。以来、身分を変えながら、メガプレックスを転々としている(※3)。

10(成) N◎VAにやってくる前、8回結婚している。8人の妻は全員がウェットで、結婚後半年以内に死に別れている。そのことから「青ひげ」というハンドルで呼ばれるようになった(※4)。

13(成) 現地警察は快楽殺人とみて捜査を進めたが、証拠不十分で不起訴となっている。【殺人の証拠】は巧妙に隠されているようだ。

### ♥殺人の証拠(※5)

〈社会：警察〉〈コネ：メモリ〉

21(劇) 過去の殺人に関する証拠があつまり、起訴の見通しが立った。「青ひげ」はウェットの女性を妻とし、その命を奪うことに快楽を見いだすシリアルキラーだ。

### (※1)「青ひげ」逮捕の段取りを相談するシーン

シーンの場所はどこでもかまわないが、ケルビム日本支部よりも、ユニバース・ラウンジなどを舞台にしたほうが「@カゼ」が登場しやすいだろう。

### (※2)ロクでもない男にだまされるなんて

察しのいいプレイヤーは、「レイがおとり捜査をしている」という可能性に気がつくかもしれない。

もしそのことをメモリに告げると「相棒のわたしまで騙そうなんて気に入らせんわ」と憤慨し、やはり結婚式への突入を提案する。

またプレイヤーが結婚式前に「青ひげ」を逮捕することを望んだなら、そのようにしてもかまわない。その場合はクライマックスを、エドワードとレイが結婚指輪を買いに行くデートシーンなどに置きかえるよいだろう。

### (※3)身分を変えながら

エドワードという名も、N◎VAに来てからでっちあげたものだ。

### (※4)「青ひげ」というハンドル

ベロ一童話の「青ひげ」に由来する。物語に登場する青ひげは、結婚するたびに妻を殺していた。

### (※5)殺人の証拠

【殺人の証拠】の情報をすべて入手した時点で、「①イヌ」のポケットロコンにメモリから電話がかかってくる。メモリは「どうやらじっくり相談する必要がありそうですわ」と合流を提案する。



## クライマックスフェイズ

CLIMAX PHASE

### ●クライマックス1：ハッピーウェディング

#### ◆解説

“青ひげ”を逮捕するため、レイの結婚式に乗り込むシーン。

#### ◆描写

エドワード城館の礼拝堂。レイとエドワードの結婚式はつつがなく進んでいた。

純白の衣装をまとった未来の夫婦。神父の先導によって、式はいよいよクライマックスへとさしかかる。

「それでは新郎と新婦は、誓いのキスを……」

その瞬間、礼拝堂の扉が開け放たれた！

#### ▼セリフ：メモリ

「その結婚、お待ちなさい！」

#### ▼セリフ：エドワード

「おやおや、このめでたい日にいったいなんの真似かね。礼節をわきまえたまえ。妻がおびえる」

「僕が殺人犯？ いったいなんの証拠があってそんなことを言うんだい？」

「は、馬鹿な。証拠はすべて処分したはずだ！ レイ、これは違う。なにかの間違いだ」

#### ▼セリフ：レイ

「なんだなんだ、ケルビムもこいつを狙ってたのかよ!？」

「“青ひげ”の噂はオレ達も聞いてたよ。でも、こいつはN◎VAではまだなにもしてないだろ。そんなとき、こいつがオレに言い寄ってきたんだ……そこで一計を案じたわけさ」

「花嫁になったオレを殺そうとすれば、その場で現行犯逮捕できる。それにオレが狙われてるあいだは、他の被害者はでないんだ。一石二鳥の名案だろ？」

#### ◆結末

思わぬ事態に、招待客達がざわめきはじめる(\*6)。

「おのれ、かくなるうえはしかたがない……！」

“青ひげ”はあとずさりすると、手にした懐中時計を操作する。すると礼拝堂の出入り口に、いかめしい鉄格子がおりてくる。閉じ込められた！

「助けを呼ぼうともむだなこと。ここでキミ達を処分し、また新天地を目指すこととしよう」

“青ひげ”はそう宣言し、笑みを浮かべる。

シーンを終了する。

#### (\*6) 招待客

招待客が危険にさらされることをプレイヤーが気にするようなら、あらかじめケルビムの捜査員達がすりかわり、招待客になりすましていたとしてもよいだろう。

またレイの結婚式に「誰が招待されたのか」想像をめぐらせてみるのもおもしろい。おそらくそうする面々になるのではないだろうか。

## ●クライマックス2：青ひげ

### ◆解説

キャスト達は“青ひげ”と対決する。レイとメモリはエキストラであるため、カット進行には参加しない。エキストラの騎士団と交戦しているものとするよだろう。

### ◆カット進行

カット進行が発生する(7)。敵は以下のとおり。  
 ・“青ひげ” CS：7  
 ・騎士団(カプトトループ)×1 CS：6  
 キャスト達を1エンゲージとする。“青ひげ”、騎士団(カプトトループ)をすべて近距離に配置する。

### ◆描写

“青ひげ”の号令とともに、懺悔室の扉が開き、古めかしい甲冑を着たボディガード達がなだれこんでくる。彼らは隊列を組んで、キミ達の前に立ちふさがった。

### ▼セリフ：エドワード

「僕を騙していたのか？ レイ、キミには失望したよ。純粋な心をもった女性だと信じていたのに！」  
 「僕は過ぎ去っていく時間の流れというものに魅了されているんだよ。古く、こけむした過去の世界……それは、どこかものかしく、けどとてもいいよ」  
 「愛する女性を失うのはひどく悲しい。しかし、そうして過去になったからこそ、彼女達は永遠に輝きつづけるんだ。僕の心の中でね」  
 (倒れた)「な、なぜ僕がこんな目に……」

### ◆結末

カット進行が終了したところで、シーンを終了する。

### (7) NOVAクルード：カット進行

ゲストの行動順は以下のようになる。  
 ・“青ひげ” エドワード：1番目  
 NOVAクルードではトループは登場しない。



### “青ひげ”エドワード

カブキ、カゲ●、ハイランダー○

#### ▼設定

「彼女達は永遠に輝きつづけるんだ。僕の心の中でね」  
 レイの結婚相手。近頃NOVAにやってきた若き資産家で、誰もがうらやましいマスクをもつ。災厄前の文化を好む懐古趣味があり、中世ヨーロッパ風の城館を住まいとしている。その正体は、結婚した女性を次々と殺害するシリアルキラー“青ひげ”。その快樂殺人症によって生まれ故郷である軌道を追放されて以来、身分を偽って世界各地のメガプレックスをめぐる、犯行を重ねている。

#### ▼神業

チャイ 不可知 天罰

#### ▼能力値/制御値

▲理性：5 / 12      ♣感情：5 / 15  
 ♥生命：4 / 9      ◆外界：7 / 12

#### ▼戦闘データ

[CS] 7      [AR] 1  
 [防御力] S：2 / P：2 / I：2

#### ▼一般技能

3♣♥◆ ★白兵

#### ▼スタイル技能

5♣♥◆ 胡蝶 (TNX208)  
 3♣♥◆ 十死体撃ち (TNX209)  
 3♣♥◇ ※天上人 (TNX217)

#### ▼アウトフィット

・犬牙 電：18 / 隠：12 (TNX232)  
 攻：S+4 受：1 射程：至近 投擲可能。その場合は[射：近]となる。  
 ・フォーマリティ 電：15 / 隠：14 (TNX238)  
 防 (S/P/I)：2 / 2 / 2

#### ▼戦闘プラン

“青ひげ”エドワードは(天上人)の効果によって、あらゆる判定の達成値に+3する。  
 セットアッププロセスで閃鋼を使用。自身の[CS]をシーン終了まで+6する。  
 キャストと同じエンゲージにいる場合、ムーブアクションで移動する。  
 メジャーアクションで〈白兵〉〈胡蝶〉〈死点撃ち〉を組み合わせ、近距離の対象に投射による物理攻撃を行う。判定値は+3(天上人)適用済、ダメージは[X+14]。(天罰)は防御系神業として使用する。

#### ▼NOVAクルード：カット進行で行うスタイル判定

- ▲カブキ：白兵攻撃：ナイフのジャグリングによって、獲物の目を幻惑する。
- ♣カゲ：白兵攻撃：ナイフを投げ、獲物の首筋をかききる。
- ♥ハイランダー：精神攻撃：ステンドグラスから差し込んだ光が、彼の姿を神々しく照らす。キャストは天上の権力に逆らう愚かさ気づき、絶望する。

## 騎士団

カプト6レベルトループ(人数：10人)

#### ▼設定

“青ひげ”エドワードにやとわれたボディガード。その防具は一見古めかしい西洋甲冑だが、中身は最新鋭のもの。

#### ▼能力値/制御値

▲理性：8 / 8      ♣感情：7 / 8  
 ♥生命：9 / 9      ◆外界：7 / 7

#### ▼戦闘データ

[CS] 6      [AR] 1  
 [防御力] S：2 / P：3 / I：4

#### ▼一般技能

2♣♥◇ ★回避  
 3♣♥◆ ★白兵

#### ▼スタイル技能

2♣♥◆ 金剛 (TNX190)  
 3♣♥◆ 十カパーリング (TNX191)

#### ▼アウトフィット

・シャドウソード.....電：15 / 隠：14 (TNX234)  
 攻：S+7 受：- 射程：至近 オートアクションで準備可能。  
 ・MAX17.....電：14 / 隠：- (TNX239)  
 防 (S/P/I)：2 / 3 / 4 制：-2  
 ・鋼装.....電：13 / 隠：12 (TNX242)  
 白兵攻撃で与える肉体ダメージに常に+2する。

#### ▼戦闘プラン

ムーブアクションでキャストと同じエンゲージに移動する。  
 メジャーアクションに〈白兵〉で至近距離の対象に白兵攻撃。ダメージは[S+9]。  
 肉体ダメージを受けた場合は、(金剛)によって[判定に使用したカードの数字]点軽減する。1カット1回まで。  
 また“青ひげ”エドワードが肉体ダメージを受けた場合は〈カパーリング〉によってダメージを引き受ける。1カット3回まで。

# エンディングフェイズ

ENDING PHASE

## ●エンディング1：最凶コンビの伝説

### ◆解説

キャスト共通のエンディング。クライマックスの直後のシーン。レイ、メモリと会話をする。

### ◆描写

“青ひげ”の逮捕により、この騒動の幕は降りた。ウェディングドレス姿のレイが頭をかきながら、キミ達へと近づいてくる。

### ▼セリフ：レイ

「あーあ、結局おまえ達に手柄をとられちゃったな。ちくしょう、オレの三ヶ月は骨折り損かよ」

「いつまでもメモリに頼りっきりってのも、悪いと思ってさ。オレなりに頭使ってみたんだけどなあ。結局、またメモリの世話になっちゃった」

### ▼セリフ：メモリ

「まったく……課長みずから、おとり捜査ですって？ 浅はかにもほどがありますわ」

「……最初からわたしに相談していれば、こんな騒ぎにはなりませんでしたわ。柄にもない気づかいはおやめなさい。あなたの面倒をみるのも、冴子課長(\*8)から任された、わたしの仕事なんですから！」

### ◆結末

いつもどおりレイに説教をはじめのメモリ。しかしその表情は心なしか、うれしそうにゆるんでいる。

最凶コンビの伝説は、まだまだ終わりそうにない。シーン終了。

## ■ポストアクト

各々のエンディングを演出したならば、経験点の計算等、ポストアクトの準備に入る。[SPS：“青ひげ”を逮捕する]を達成していれば、経験点5点となる。

ポストアクト後、シナリオは終了となる。

### (\*8) 冴子課長

ブラックハウンド機動捜査課の前課長“アイスハウンド”千早冴子のこと。ゴーストハウンド所属だったメモリを機動捜査課に引き抜き、レイと組ませた人物である。

もしかすればレイの結婚式に出席していたかもしれない。



## シナリオ運用の指針

### ●シナリオのコンセプト

『暴走課長ウェディング』は公式ゲストであるレイとメモリをあつかったファンシナリオだ。

本シナリオは標準的な「TNX」シナリオに比べ、より少人数のプレイヤー、より短時間でのプレイが可能だ。気軽に「TNX」を遊ぶことができるだろう。

### ●ブラックハウンドのキャスト

本シナリオのストーリーは、基本的にケルビムの捜査を中心として展開する。しかし、レイが主題のアクトであるため、ブラックハウンドのキャストで参加したいというプレイヤーも当然いることだろう。

『@カゼ』は推奨スタイルがなく、レイの友人であること以外、特別な設定もない。ブラックハウンドのキャストでも問題なく参加することができる。

もし『①イヌ』のハンドアウトで、ブラックハウンドのキャストを使用したい場合は、元同僚であるメモリから相談を受けるという導入にするとよいだろう。

「クライマックス1：ハッピーウェディング」では、実はレイはおとり捜査をしていたことが明らかになる。ブラックハウンドのキャストが参加している場合は「おとり捜査はレイの独断専行であり、機動捜査課のほとんどのメンバーは知らなかった」と説明すること。

### ●プレイヤー1人用のバランス調整

このシナリオはプレイヤー1人でプレイすることが可能である。その場合は以下のバランス調整を推奨する。

#### ▼“黄金の記憶”メモリ

・神業のみをもつゲストとして扱い、キャストの任意のタイミングで神業を使用するものとする。

#### ▼クライマックス1：青ひげ

・騎士団(カプト・トループ)を削除。

## ■本作品について

本作品は、株式会社エンターブレインより刊行された『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』や、その関連商品を取り扱った二次著作物（シナリオデータ）です。

『トーキョーN◎VA THE AXLERATION』とその関連商品、および『ゲーマーズ・フィールド誌』は、有限会社ファースト・アミューズメント・リサーチの著作物です。

本書の内容はフィクションであり、実在する歴史上の人物、団体、地名などとは一切関係がありません。

また、本書は特定の思想、信条、宗教などを擁護あるいは非難する目的を持って書かれたものではありません。

## ■利用規定

本作品は無料で自由にアクトに利用することが出来ます。

ただし、シナリオを使用した際には必ず、作者にシナリオやアクトの感想を送ってください。

シナリオ製作者にとって、なによりの励みは感想を貰えることです。

ホームページ ([http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL\\_NOVA.html](http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL_NOVA.html)) の各シナリオのダウンロードボックス内のツイートボタンを押し、感想ツイートを投稿してください。

(このため、本シナリオを使用するには twitter アカウントが必要になります)

また、シナリオの利用の際には以下の規約をお守りください。

- ① シナリオの著作権は各シナリオの作者にあります。
- ② シナリオの再配布、商用利用はご遠慮ください。
- ③ 投稿されているシナリオを利用したりプレイやプレイ動画の公開、あるいはコンベンションイベントでの使用など、特殊な使い方に関しては事前に作者に連絡を取り、可否を確認してください。

トーキョーN◎VA THE AXLERATION 投稿型シナリオ共有サイト

NeuroCrowD

---

## 投稿シナリオ No.UL010 『暴走課長ウェディング』

発行日：2016.7.29

執筆（著作権者） あるばがると

イラスト 浅葱

企画 ニューロ／CD製作委員会

DTP まだら牛

素材 Z-design

連絡用メールアドレス：dapple\_ox@gmail.com

サイトURL：http://dappleox.web.fc2.com/nova/NeuroCrowD/UL\_NOVA.html